

DUAL Seminar in みかわ

働く人々の糖尿病治療を考える

トラックドライバー編

明日からできるトラックドライバーの食事療法とは？

2023年 **11**月 **16**日 (木) 19時30分～21時10分

配信: ZOOM Webinar



お申込みフォーム

座長

篠田 純治 先生

トヨタ記念病院 内分泌・糖尿病内科 科部長

講演 I 19:30～20:00

健康起因事故防止に向けた コンビニ食の選び方について

演者

平澤 芳恵 先生

東京労災病院 治療就労両立支援センター 管理栄養士

講演 II 20:00～20:40

成因から考える2型糖尿病および合併症の治療 ～イメグリミンへの期待を含めて～

演者

川浪 大治 先生

福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科学 教授

パネルディスカッション 20:40～21:10

トラックドライバーの食事及び服薬の支援を考える

パネリスト

コメンテーター

鈴木 泰子 先生
たいや内科クリニック
糖尿病看護認定看護師

鈴木 未宇 先生
八千代病院 栄養科
管理栄養士

川浪 大治 先生
福岡大学医学部
内分泌・糖尿病内科学 教授

平澤 芳恵 先生
東京労災病院
管理栄養士

- 愛知県糖尿病療養指導士認定機構(Aichi-CDEL)認定更新のための研修会1.5単位(申請予定)
- 日本糖尿病協会単位 糖尿病認定医取得のための講習会、登録歯科医のための講習会 1.0単位(申請予定)

DUAL Seminar in みかわ（働く人々の糖尿病治療を考える）

2023年

9月14日(木)

19:30～21:00

農業従事者と周辺コミュニティ編

開催終了

2023年

11月16日(木)

19:30～21:10

トラックドライバー編 「明日から出来る食事療法とは」

2024年

1月頃

19:30～21:00

メンタルヘルス編 「安心して就労と治療に専念するためには？」

お申し込み方法のご案内

ご視聴を希望される方は11月16日(木)までに、下記いずれかの方法にてお申し込みください。

下記URLもしくは二次元コードを読み込んで頂きますと、専用フォームが表示されますので必要事項をご記入の上、ご送信ください。開催日程が近づきましたら、視聴方法等をメールにてご案内致します。ご連絡いただく「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_-YFBXEybR8yAMky_cdBaZw



健康起因事故防止に向けたコンビニ食の選び方について

トラックドライバーの高年齢化が進み、高血圧、糖尿病疾患患者が増えている状況にあり、脳・心臓疾患や体調不良など、ドライバーの健康に起因する事故や事案は増加傾向にあります。国土交通省令和4年度 事業用自動車健康起因事故対策協議会の報告によると平成25年～令和3年健康起因事故の疾病別内訳は心臓疾患369人（15%）、脳疾患339人（14%）であり、健康面を考慮した安全な作業をめざした対策が急務となっています。また深夜勤務を伴うドライバーも多く、当センターで実施した調査では、深夜勤務の多くは「1日2食」、「野菜摂取が少ない」「コンビニ、外食の利用が多い」などの課題が散見されます。これらの事例等を紹介しトラックドライバーが働きながら治療と仕事の両立を継続できるための食生活支援について考えていきたいと思います。

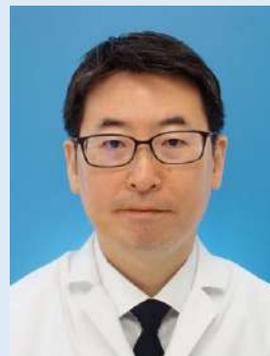
平澤 芳恵 先生（東京労災病院 治療就労両立支援センター 管理栄養士）



成因から考える2型糖尿病および合併症の治療 ～イメグリミンへの期待を含めて～

2型糖尿病では早期治療強化によって膵・細胞機能低下を防ぐことが望まれる。これを達成するためにはインスリン抵抗性の解除とインスリン分泌低下の改善が重要であり、メトホルミンとDPP-4阻害薬の併用はこの点において優れた効果を発揮することが期待できる。VERIFY試験ではメトホルミン単剤投与群と比較して、早期からのメトホルミンとDPP-4阻害薬併用群において厳格な血糖マネジメントが得られることが報告されている。さらに、イメグリミンの登場により、2型糖尿病の治療に大きな変革もたらされた。イメグリミンはミトコンドリア機能改善というユニークな作用機序を持ち、全ての糖尿病治療薬との併用が可能な薬剤である。ミトコンドリア機能は膵β細胞のみならず、糖尿病合併症の病態形成に中心的な役割を担っていることから、包括的治療を考える上で重要な治療選択肢となり得る。糖尿病合併症の抑制のためには、これらの薬物療法に加え適切な食事療法が欠かすことができない。エネルギー制限だけでなく食事パターンや加工食品にも注意を払った食事療法を実践することで心血管疾患や腎合併症の抑制が期待できる。本講演では、2型糖尿病において包括的な治療を行うために必要な薬物療法そして食事療法について考察したい。

川浪 大治 先生（福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科学 教授）



本講演会に関するお問い合わせ先

住友ファーマ（株）東海支店岡崎営業所 鎌田良徳 TEL 052-201-3341

メールアドレス：kazunori.kamada@sumitomo-pharma.co.jp

主催 住友ファーマ株式会社